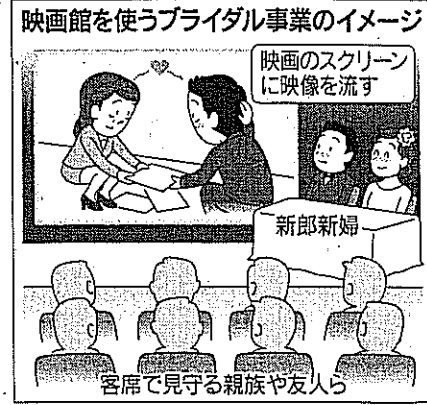


客席をそのまま活用して式を挙げる。希望者は映画館の近くで同社が経営する中華料理店や居酒屋を2次会に利用できる。画像を受信する形で講演会を開くことも検討。新たなサービスで事業拡大につながる。



系列店で2次会も

2次会など、2次所のうち1つを主に利用。映画上映に使うデジタル映像システムとスクリーン、音響システムで好きな映像や音楽を流しながら結婚式を挙げる。親族や友人、同僚らは客席に座る。

料金は半日程度の利用で5万円を予定、映画館の従業員がシステムの使い方を教える。映画館にはスクリーンを持つ4つの劇場があり、式を挙げる劇場の上映は休む。

全国的にもブライダル事業を始める映画館が出た。

2年後には飲食も含めたブライダル事業で年間3000万円の売上高を目指している。

映画館のデジタル映像システムを活用して講演会の開催も検討する。講演会関連の事業者と組み、首都圏や関西で著名人が開く講演会の映像を受信、上映する。交通費

共和工業所

機械部品、強度5〜25倍

耐摩耗鋼を輸入、加工

機械加工の共和工業所(岡山県倉敷市、石本隆一社長)は通常の鉄鋼に比べ5〜25倍の強度を持つ耐摩耗鋼を使い、各種産業機械の部品を製造する事業を始めた。スウェーデンの鉄鋼メーカー、SSABから特殊鋼を調達し、製品化する。

石材の破砕機やダンプの荷台などに利用すれば使う鋼材の量を減らして軽量化できるとともに、加工装置などの設備がある。

3年後に1億円売り上げを見込む。

この耐摩耗鋼は鉄鉱石に他の鉱物を混ぜ、特殊なプロセスで製造したもので、SSABの主力製品のひとつ。輸入している企業はほかにもあるが、製品に加工して外販している企業は中国地方にはないという。

共和工業所はレーザー加工装置などの設備があ

耐用年数を延ばせる利点がある。

熟練工がいるため、加工が難しいこの鋼材で製品を作れると判断

した。

物理的に強い摩擦にさらされる機械部品に適しており、破砕機などのほか、回転掘削機の刃や農機の歯車、車両のディスクブレーキといった様々な用途を想定している。

すでに摩耗が進んだ機械部品の「継ぎ当て」に用いることもできる。

自社の既存顧客に提案するとともに、SSABから顧客の紹介を受けて受注する。

この耐摩耗鋼の価格は通常の鋼材の3倍と割高だが、「商社を通さず直

接仕入れるので、コストを抑えられる。また製品として付加価値化して販売するので、価格面で競争力を出せる」と(同社)としている。

共和工業所の2010年8月期の売上高は6億円。

鳥取は県や市町村が連携した企業誘致施策が奏功しているようだ(中国経産局)という。

業種別では全体のうち半数を食料品、プラスチック容器、食品機械などの食品関連が占め、リサイクルやエネルギーなどの環境関連が続いた。一方で自動車などの輸送用機械や電気機械は前年同

期の計画だった。

津山業務

中国

山信用金庫

支店長

事件に

法令順

が不

善命令

5県工場立地10件

前年比半減

自動車関連はゼロ

1~6月

中国経済産業局が22日まとめた2010年1~6月の中国5県の工場立地件数は10件で、前年同期の21件に比べて52.4%減少した。

09年1~6月からは3半期連続で前年同期実績を下回った。企業の設備投資意欲の冷え込みが続き、広島、岡山

で自動車関連などの立地が大幅減。全国の減少率(17.8%)を大幅に上回る落ち込みとなった。

調査対象は企業が工場

などの建設を目的に1000平方メートル以上の用地を期間内に購入または賃借した物件。輸出入業では生産水準の回復は進んでいないものの、新たな投資に踏み切る企業は少なく、直近のピークだった07年1~6月期(57件)と比べると6分の1の水

のホテロイする。生鮮子、酒類など。岡山市に木によると、級グルメなおあり、Aの開催を要請こつした合同地方での開催

B級グルメにも注目

中四国9県の味、百貨店に

伊勢丹が主導する百貨店 貨店の仕入れ担当者が一堂に共同仕入れ組織、全日本 会し、この地域の特産品に関するパートメントストアーズ する商談をする。

開発機構(A・D・O)は A・D・Oに加盟する33社 27日、岡山市内で合同商談 65店の仕入れ担当者が約70 会を開く。中四国9県の食 人、中四国の食品メーカーや 品メーカーなどの販売担当 日用雑貨メーカーが約100 者と、同機構に加盟する百 社参加する予定で、岡山市内

共同仕入れ組織が商談会

成時期、る可能性 同社の 者の目